

多文化共生の 地域づくりを目指して

犬山市の総人口は約7万4500人で、そのうち約2千人が在住外国人登録者です。国籍別には、ベトナム、ペルー、中国、フィリピン、ブラジル、韓国・朝鮮が上位を占めており、特定の国に突出していないのが特徴となっています。そんな犬山において、多文化共生と国際理解の推進に努めているのが犬山国際交流協会です。

行政主導の取り組みから 市民主体の国際交流へ

犬山国際交流協会は平成7年11月10日に設立されました。当初、協会の運営は市職員が兼務するという行政主導で行われていました。現在のように、専任の事務局員を擁した委託事業へと転換されたのは、平成21年のことです。

犬山市では、昭和62年に運輸省から「名古屋・犬山国際観光モデル地区」に指定されたのを機に、国際交流に関して積極的な取り組みを始めました。翌年には、自治省から「国際交流のまち推進プロジェクト実施市」に指定されました。さらに、平成8年には運輸省から「国際会議都市」の指定を受けました。

国際観光文化都市「犬山」としての道を歩み始めるなか、市民の間にも国際交流の意識が芽生え、国際交流ボランティアグループが多数誕生していきます。異文化交流を目的としたグループ、料理や観光ガイドなどを通して文化的交流を図るグループ、日本語習得をサポートとするグループなど、活動内容は多種多様です。

協会では各グループと連携しながら、事業を進めてきました。現在は11のグループが協会に所属



4 日本語教室では、多くの外国人が熱心に耳を傾けていました



3 「みんなで踊ろう」企画は、参加者の心の距離を縮めます



2 故郷の味をふるまう多国籍料理も行われました



1 近年のフロイデまつり看板は、犬山高等学校の生徒たちが制作したものです

そのほかにボランティア活動支援、書き損じハガキ収集運動の国際貢献事業、市内中学生を海外へ派遣する青少年交流育成事業も、市から受託して取り組んでいます。

一方、自主事業として行っているのが語学講座です。国際交流に必要な外国語の基礎力アップを目的とします。英語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語、中国語、ドイツ語の6言語24講座を開催。昨年度の受講者数は569人に上ります。

「現在、犬山市で暮らす外国人の出身国は約40あります。コミュニケーション・通訳者にしても、語学講座にしても、すべての言語に対応するのは難しいですが、在住外国人の文化に耳を傾け、日本語教育を大事にして、双方が歩み寄れる地域づくりを目指していきたいです」と犬山国際交流協会事務局長の辻愛子さんは話します。



犬山国際交流協会
奥村英俊 会長

多文化共生とか国際理解とかいいますが、目指しているのは地球規模のご近所づきあいなんです

「第22回フロイデまつり」が12月10日、犬山国際観光センター「フロイデ」で開かれます。犬山市における国際交流の総合的な祭典として、協会が設立された翌年から始まり、今年で22年目を迎えました。今回のテーマは「こ



犬山国際交流協会
事務局長
辻愛子 さん

フロイデまつり「ぬり絵で国際交流」では、あっと驚くデザインがあり、ドイツと日本の子どもたちの表現の違いが見られます

「以前は講演会や世界の都市展などを行っていましたが、近年は参加体験型へと移行しています。体験や触れ合いを通して、異文化への理解を深めてもらうと同時に、ここ犬山で互いに手を携え、ともに暮らしていく、その一歩になればと思います。少しでも多くの方に足を運んでいただ

犬山国際観光センターを 拠点に多彩な事業を展開

協会事務局を置く犬山国際観光センター「フロイデ」は、平成7年に開館した多目的施設です。ちなみに、フロイデとはドイツ語で喜び・歓喜を意味します。協会が取り組む事業は、主として犬山市受託事業と自主事業があり、その内容は多岐に渡っています。

市からの受託事業を見てみると、まず日本語教室の開設があります。外国人が働くうえで欠かせない、日本語の修得を目指したもので、昨年度は47回開催され、延べ928人が参加しました。

「コミュニケーション通訳者の育成や派遣支援も、重要な業務となっています。意思疎通できず行政窓口や教育、医療、福祉など、生活に支障が出ないようにと、市が推進する多文化共生の体制整備の一環です。コミュニケーション通訳者の登録は現在42人。各種申請書や文書類の翻訳にも携わっています。

外国人と市民が触れ合う 交流の場「フロイデまつり」

「第22回フロイデまつり」が12月10日、犬山国際観光センター「フロイデ」で開かれます。犬山市における国際交流の総合的な祭典として、協会が設立された翌年から始まり、今年で22年目を迎えました。今回のテーマは「こ

Information

犬山国際交流協会 (略称: IIA)

事務局: 犬山国際観光センター「フロイデ」1階 (犬山市松本町4-21)

問い合わせ Tel.0568-61-1000 <http://iiea.info>

第22回フロイデまつり

日時 12月10日(日)9:15~16:00

場所 犬山国際観光センター「フロイデ」

世界のダンスや日本の居合道などのパフォーマンスをはじめ、多国籍料理や民芸品の販売、民族衣装の着付け体験、アルゼンチン映画の上映などと多彩。

問い合わせ Tel.0568-61-1000 (犬山国際交流協会)